

追悼の辞（丹羽，明教授追悼記念論文集）

著者	岩井 浩
雑誌名	関西大学経済論集
巻	46
号	5
発行年	1997-01-30
URL	http://hdl.handle.net/10112/14097

丹羽 明教授追悼記念論文集

関西大学経済学会

謹んで本論文集を

丹羽 明教授の靈前に捧ぐ

追悼の辞

本年5月23日、経済学部教授丹羽 明先生は厳しい闘病の末、私たちの願いもむなしく他界されました。自然体の姿勢で病魔と戦われた先生の姿勢に芯の強い生き方を見るおもいです。先生は、明朗かつ真摯な研究者として、同僚ならびに学生から広く敬愛されておりました。学部にとってこれから重職をお願いするはずの有為な人を失い、誠に無念の思いであります。

丹羽先生は1972年に一橋大学商学部を卒業され、77年に同大学院商学研究科博士課程を終了され、直ちに本学経済学専任講師に着任され、助教授を経て91年教授になられました。先生は、金融論および貨幣論を専攻され、その研究成果を『経済論集』などの学術雑誌に数多く発表されています。最近では難解なシャックル理論に係わる英文の書物『選択、期待および不確実性』を見事な日本語に訳出されました。先生は、意欲と情熱をもって学問を一步一步着実に前進させようとされていました。その研究成果が大きく飛翔されようとする時に先生は旅立たれました。経済学部にとっても学界にとっても大きな損失であり、残念でなりません。

先生のご逝去に、私たちは惜別の念を絶ちえず、先生の学業を偲んで、追悼号を刊行いたします。御霊、安かれ、と祈ります。

平成8年10月

関西大学経済学部長

岩井 浩